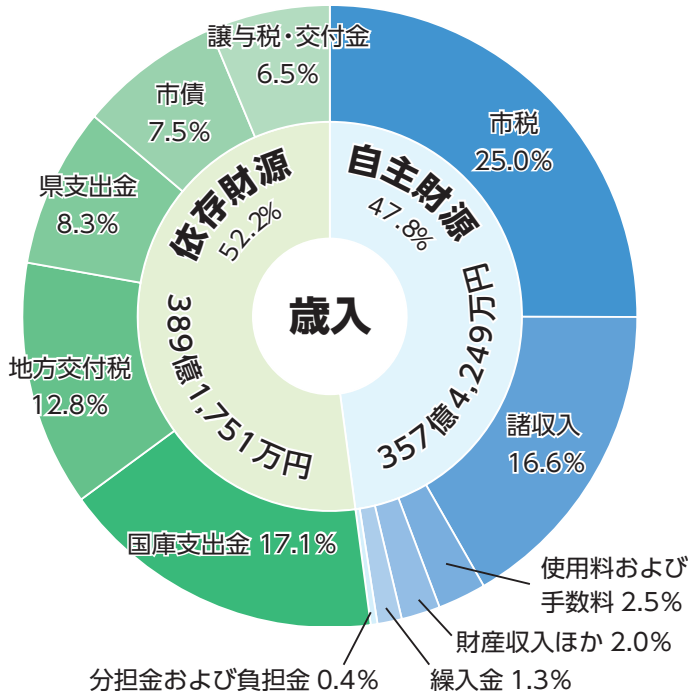


一般会計の当初予算は 746 億 6,000 万円

令和4年度の当初予算は、伊木市政の2期目初の通年予算です。アフターコロナを見据えた施策を着実に進め、教育・子育て支援の充実や、複雑化する福祉課題に対応できる体制の整備などに取り組みます。また、市長公約の実現に向けて、まちづくりビジョンに掲げる7つの柱に沿った施策を広く盛り込みました。

財政局課 (☎ 23-5322、23-5390)



一般会計の歳入予算総額は746億6千万円となり、自主財源は前年度と比べて4.2%増加しています。これは、前年度の国の施策による固定資産税の軽減措置がなくなることなどによる市税の増収や、ふるさと納税の伸びを見込んだものです。

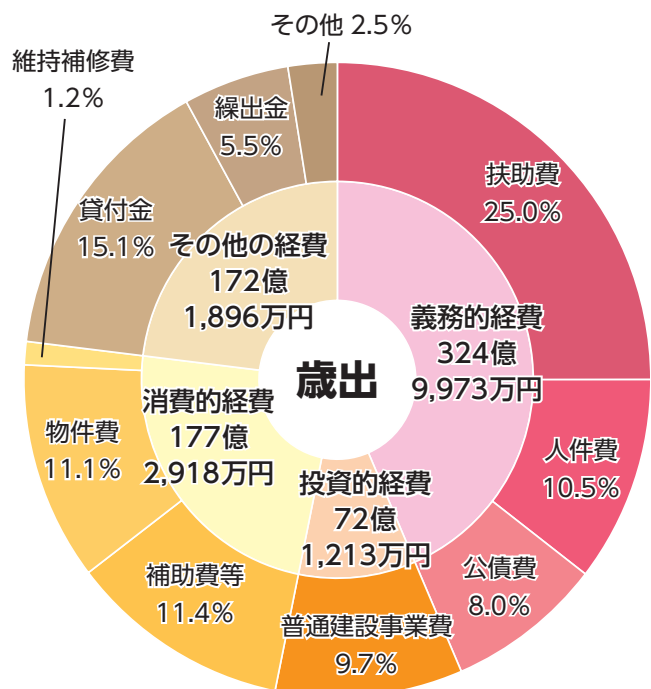
この結果、歳入予算総額に占める自主財源の割合は、前年度より2.0ポイント上回り、47.8%になりました。

自主財源の割合が2.0ポイント増

義務的経費は、近年の投資的経費の増加により公債費が1.9%増となった一方、生活保護扶助費や子育ての給付費の減により扶助費が3.1%減少し、前年度と同水準になりました。

消費的経費は、除雪事業の増額による維持補修費の増などにより、前年度と比べて2.8%増となりました。その他の経費は、ふるさと納税の伸びなどにより積立金が増加したものの、商業振興資金貸付事業の減少により、対前年度比3.9%の減となりました。

投資的経費が6.5%増



※性質別分類の歳出額

語句の説明

【歳入】

自主財源	地方自治体が自主的に収入することができる財源。多いほど市独自のサービスが実施でき、行政活動の自主性と安定性が確保される
依存財源	国や県によって定められた額を割り当てられ、交付される財源
国庫支出金	資金の使い道を指定して地方自治体に国から交付されるお金
市債	多額の経費が必要な長期間利用する施設（学校や庁舎）を建設する際に、市が政府や銀行から調達する長期的な借入金
地方交付税	収入が少ない市町村でも一定水準の行政サービスを提供できるように、国から交付されるお金
臨時財政対策債	地方交付税の財源不足を補うために特例として発行される地方債
譲与税・交付金	国や県が徴収した税の一部を、地方自治体に配分するお金

【歳出】

義務的経費	人件費、扶助費、公債費で構成され、その支出が義務づけられ、簡単に削減することができない経費
投資的経費	普通建設事業費、災害復旧事業費で構成され、公共施設の整備に要する経費
扶助費	法令に基づいた生活保護費や児童手当などの支給や、市が単独で行う各種扶助のための経費
人件費	議員の報酬や職員の給与
公債費	借入金返済のためのお金
普通建設事業費	道路、橋、学校、庁舎など、公共施設・公用施設の新増設の建設事業に必要なとされる投資的な経費
補助費等	市から他の団体などに対して、行政上の目的により交付される現金的給付に係る経費
物件費	旅費、交際費、需用費などの消費的性質をもつ経費

令和4年度予算

特別会計の予算

保険料や使用料などの収入で運営する事業は、お金の流れをわかりやすくするために一般会計とは別の会計を設けることになっています。これを特別会計といいます。

特別会計別当初予算額

区分	令和4年度	対前年度増減率
国民健康保険事業	141億4,443万円	0.7%
土地取得事業	4,783万円	△0.4%
駐車場事業	5,407万円	△10.4%
市営墓地事業	1,969万円	△1.6%
介護保険事業	150億2,003万円	△0.3%
後期高齢者医療	22億2,705万円	17.3%
米子インター周辺 工業用地整備事業	2,060万円	△0.3%
米子インター西 産業用地整備事業	6億8,120万円	—

企業会計の予算

米子市では、水道事業と下水道事業において、経営の透明化、安定化を図るため、複式簿記、発生主義の企業会計方式を導入しています。

水道事業当初予算額

区分	令和4年度	対前年度増減率
収益的収入	36億2,672万円	△0.7%
収益的支出	33億3,699万円	△0.9%
資本的収入	6億5,203万円	△49.5%
資本的支出	20億3,373万円	△24.8%

下水道事業当初予算額

区分	令和4年度	対前年度増減率
収益的収入	57億1,024万円	2.5%
収益的支出	54億3,579万円	△0.4%
資本的収入	49億9,664万円	△12.2%
資本的支出	67億3,439万円	△8.2%

市民が主役の共生社会の構築

事業名	内容	予算額
【新規】重層的支援体制整備事業	複雑化、複合化する生活課題に対応するため、総合相談支援センターの開設・運営と重層的な支援体制の整備	1億1,759万円
地域力強化推進事業	住民同士が交流し活躍できる機会や場を創出し、地域福祉の推進を支援する地域福祉活動支援員の配置	2,350万円
【新規】みんなで取り組む将来に向けた活力促進事業	永江地区の地域交流拠点整備に対する支援	1,667万円
【新規】子どもの遊び場整備事業補助金	子どもの遊び場の遊具などの新設、更新に対する助成	375万円

稼げる経済圏の再構築

事業名	内容	予算額
【新規】産業用地整備事業（米子インター西産業用地整備事業特別会計）	米子インターチェンジ西側に新たな産業用地を整備（用地買収、測量設計など）	6億8,120万円
【新規】地産外商産品開発等事業	地域産品の新開発または改良などに取り組む中小企業などに対する補助	458万円
【新規】皆生みらいの灯り推進事業	皆生みらいの灯りコンセプトに基づく皆生温泉エリアの街灯更新と照明施設の新設	2億 626万円
【新規】スマート農業推進事業	スマート農機等を導入する農業者などに対する助成	1,107万円

歴史と文化に根差したまちづくり

事業名	内容	予算額
米子城跡保存整備事業	史跡米子城跡を保護し活用を図るための保存整備	1億9,079万円
淀江傘伝承活性化事業	淀江傘の製造技術の保存、伝承のための後継者育成などに対する助成	280万円
【新規】伯耆古代の丘エリア周遊アシスト事業	電動アシスト自転車をレンタサイクルとして活用し、来訪者に対して地域の史跡、名所を周遊する機会を提供	70万円

スポーツ健康まちづくり

事業名	内容	予算額
フレイル対策拠点事業（介護保険事業特別会計）	フレイル度チェック、対象者への介入指導、フレイル予防の啓発・情報発信等のフレイル対策（中心市街地、淀江地区、弓ヶ浜地区の3か所に拠点を置いて実施）	3,905万円
【拡大】サイクルスポーツ推進事業	白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコースの利用環境の向上のため、現在地や距離が把握できる表示看板を設置	280万円
【拡大】市民体育館等管理運営費	地区体育館8館のトイレの洋式化改修 スポーツ施設等の電子予約システムの運用開始	682万円

令和4年度の主な施策

※拡大事業は、拡大部分の予算額を記載

交通基盤の充実と人が歩いて楽しいまちづくり

事業名	内容	予算額
米子駅南北自由通路等整備事業	米子駅南北自由通路、駅南広場の整備など	12億5,670万円
循環バス(だんだんバス)運行事業	循環バス(だんだんバス)の運行 (新路線2ルートの実証運行を継続実施)	3,263万円
米子駅北広場ウォークアブル推進事業	ウォークアブルなまちづくりの視点を踏まえた米子駅北広場の再整備	1,868万円
【新規】まちなかウォークアブル推進事業(角盤町周辺地区)	角盤町周辺地区における歩いて楽しいまちづくりに向けた歩行空間などの整備	2,400万円

災害に強いまちづくりと脱炭素社会への取り組みの推進

事業名	内容	予算額
避難行動要支援者個別計画作成推進事業	災害時における避難行動要支援者の個別避難計画を作成 ※新たに12地区において作成	1,089万円
【新規】混合粗大ごみ処理実証事業	混合粗大ごみの回収・処理の実証事業	158万円
【拡大】ヌカカ対策事業	ヌカカ発生抑制対策を、弓浜地区とその周辺に拡大して本格実施	534万円
市道安倍三柳線改良事業	渋滞緩和などのための骨格道路の整備	1億1,221万円

教育の充実と子育てしやすいまちづくり

事業名	内容	予算額
【拡大】ヨネギーズ不妊治療応援事業	保険適用外の特定不妊治療、不育症に要する費用の助成	1,773万円
【新規】教育支援センター「ぷらっとホーム」運営事業	不登校児童生徒の自宅以外の居場所、学びの場である教育支援センター「ぷらっとホーム」の運営経費	1,049万円
【新規】1年生アドバイザー活用事業	支援が必要な児童を、就学前後で切れ目なく適切に支援するためのアドバイザーの配置	473万円
【新規】学校校庭芝生化事業	校庭の芝生化(成実小学校、淀江小学校)	2,662万円
【新規】むし歯予防コンプリート作戦事業	小学生を対象に、歯と口腔の健康づくりのさらなる推進を目的として、フッ化物洗口を実施	267万円
【拡大】スクールソーシャルワーカー活用事業	子どもたちが抱える課題の解決を図るため、スクールソーシャルワーカーを配置(ソーシャルワーカーを3人から8人へ増員)	3,437万円
啓成小学校校舎等整備事業	児童の安全安心を確保し、教育環境の改善を図るための啓成小学校の改築(認定こども園との連携型をめざした校舎などの改築)	15億1,872万円